



2022 年 12 月 5 日

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディコミュニケーション センター

Audi Q4 e-tron Dynamic Launch 開催

- 産学交流の新しい拠点 東京たま未来メッセで、Audi Q4 e-tron Dynamic Launch を開催
- 電動化戦略 Vorsprung 2030 を立案した AUDI AG 最高戦略責任者 シルヤ ピィがオンライン参加
- さまざまな困難な中でも、電動化の流れは変わらない。対話の継続が必要

アウディ ジャパン（本社：東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シューパース）は、アウディの電気自動車 e-tron ファミリー初のプレミアムコンパクト SUV である Audi Q4 e-tron の発売を機に、東京たま未来メッセ（東京都八王子市）で Audi Q4 e-tron Dynamic Launch を開催。アウディが進める電動化戦略 Vorsprung 2030 に基づいた日本での活動進捗を発表しました。

この Audi Q4 e-tron Dynamic Launch では、今年 1 月に開催した「Audi New Year Press Conference 2022」でアウディの電動化戦略の原動力となる Audi Q4 e-tron の発表から今日に至るまでのマーケット変化、アウディが独自に加速させる変革、サステナブルな社会の実現の重要性について、ブランド ディレクター マティアス シューパースが振り返り、「今年 1 月に BEV シフトへの意識変革、ディーラーとの更なる連携構築、日本最大級の急速充電ネットワーク構築の重要性について発表以来、日本での e-tron 戦略を着実に実行してきている。」と説明しました。また、ポルシェジャパンとともに展開する 150kW 急速充電器ネットワーク「プレミアム チャージング アライアンス」に関しては、新たにフォルクスワーゲン ジャパンが加わったことによりドイツ輸入車 3 ブランド総合計約 210 拠点 222 基の 90-150kW 急速充電器を段階的に使用可能になることで、3 ブランドのオーナーの利便性が高まる日本最大級の急速充電ネットワークを構築したことについて述べました。

トークセッションでは、ドイツからオンラインで参加した AUDI AG 最高戦略責任者（CSO：Chief Strategy Officer）シルヤ ピィは、アウディはサステナビリティを重点分野と据え、世界のトレンド分析を行い、会社の未来を自分たちで作るために、従業員のボトムアップでまとめたアウディの電動化戦略 Vorsprung 2030 について話しました。「持続可能な社会の実現は、ひとつの企業の課題ではなく、社会全体のタスク。アウディは、SDGs・ESG を意思決定のプロセスに盛り込み、ブランド変革を着実に進めるとともに、社会全体、政策立案者、他の業界と対話を続け、タイムラインを示し目に見える形で、強いシグナルを送り続ける。」と語り、「今、この大切な時、未来の Mobility に関する議論のサポートをお願いします。」と加えました。

またゲストの伊藤忠 総研 上席主任研究員 兼 モビリティ・オープン・ブロックチェーン・イニシアティブ（MOBI）理事 深尾 三四郎氏は、コロナ禍、ウクライナ情勢、半導体不足、電力不足等、世界のさまざまな事情が激変するなか、欧米の視察を終えた印象として、「脱炭素、サステナビリティの方向性は基本的に変わらない。欧州に加えて、アメリカが EV 産業確立に自信を深め、加速している。」と述べました。一方、「Audi Sustainable Future Tour」の事例にもあるように、日本各地のポテンシャルを高く評価。「これから真の EV 元年を迎える。日本にも各地域の強み・個性を引き出すことにより、この難局を乗り越えていくチャンスがある。特に、エネルギーの地産地消、サーキュラーエコノミー領域で、ボーダーレスに世代間、官民連携、産業を超えて、対話を継続することにより、事業成長の大きなチャンスがある。」と語り、「日本でも、EV と再生可能エネルギーを中心とした、新しいエコシステムを作る議論が高まることを期待している。」と締めくくりました。

シェーパースは、「日本において、地域に目を向けると SDGs に対するパッションを強く持つ方が多くいる。世の中が SDGs の意識が高まっている中で、自動車メーカーとして我々がどのように見られているか、そして地方、街、電気自動車この 3 つの要素に対して、どのようなハードルがあるのかを議論する場を設けてきた。ポテンシャルの高い再生可能エネルギーの活用が近年少しずつ増えてきている。この機を逃すことなく、これからも持続可能な社会の実現の重要性を訴えていくためにも、対話の継続が必要である。」と語りました。

アウディは、AUDI AG ドイツ本社の電動化戦略 Vorsprung 2030 に基づき、持続可能なプレミアムモビリティを提供する企業への変革を続けています。2033 年以降は全モデルの販売を電気自動車とする計画を発表。日本市場でも 2022 年 10 月 12 日より、新たに Audi Q4 e-tron / Q4 Sportback e-tron を発売開始。現時点で、国内計 8 車種の電気自動車を販売し、今後 2024 年までに 15 車種以上の電気自動車を日本市場に導入予定。日本最大級の急速充電ネットワークサービス「プレミアム チャージング アライアンス」や、旅行先などにおける目的地充電を可能にする「デスティネーションチャージ」によるネットワーク構築を導入するなど、日本でも、お客様が電気自動車を検討しやすい環境作りを行っています。

YouTube : Audi Q4 e-tron Dynamic Launch :

<https://youtu.be/37geeZwGHv4>

YouTube : Audi Q4 e-tron Dynamic Launch Special Talk Session :

<https://youtu.be/fX-fWWaFJC4>

Audi Q4 e-tron :

<https://www.audi.jp/e-tron/>

プレミアム チャージング アライアンス :

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/ioj4tr0000000203t.html>

Audi Sustainable Future Tour :

岩手県八幡平市 地熱発電所

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/ioj4tr00000001w4z.html>

岡山県真庭市 バイオマス発電所

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/b7rqgm0000001l0s6.html>

e-tron 資格認定制度 :

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/b7rqgm0000001lage.html>